

『IT'S A SMALL WORLD』

しばらくぶりの更新でごめんなさい。7月の間、私は「レ・ミゼラブル IN コンサート」でふたたびエポニーヌを演じておりました。東京芸術劇場と、大阪梅田コマ劇場での公演。無事に終了しました。観に来てくださったみなさん、本当にどうもありがとうございました！



さてその後すぐに、ロンドンに行ってきました。今回は仕事じゃありません。初めての、海外ひとり旅。1週間のお休みをいただき、ホームステイに初挑戦したんです。たった1週間。だけど思った以上に本当に実りの多い日々を過ごすことができました。



ホストマザーはアルメニア出身で、小さいころイギリスへ。自然を愛し、花を愛し、誰とでもすぐに打ち解けるおおらかな彼女。自分の庭で育てた野菜が毎晩食卓に並びました。そして私の他に、もうひとりエチオピア出身でイタリア人の男の子がステイしていました。イタリア訛りの激しい英語だったけど、私よりたくさん単語を知っています。2人でパブにお酒を飲みにいきました。



それから7月のレミゼコンサートするとき演出補助として来日したションさんにも再会。WEST ENDのバックステージに案内してくれたんです！それから「ライオンキング」に出演されている日本人の女優さんを紹介してくれました。街の美しい教会で出会ったおじいさんは、日本に行ったときの良い思い出話を聞かせてくれた。飛行機で出会った日本人の女の子とはすっかり友だちに。他にも、この旅で名前も知らないたくさんの人と交わったことばや笑顔が、心に浮かんできます。本当にいろ～んな事があつただけど、詳しくはファンクラブの次号会報にエッセイを書くから、会員の皆さんお楽しみに！



英語への不安はありました。だけど実際に会話していると、肝心なのは言葉の問題じゃないと実感したんです。言いたいことは、たとえ時間がかかっても伝えられる。同じ言葉を話す者同士だって気持ちが通じないことがあります。反対に、言葉や文化は違うけど同じ思いを共有できることは沢山あると思いました。

もしいろんな国に友だちがいたら、その国を自然と好きになってしまうはず。そしてもしその国で悲しいことが起こったら、一緒に悲しくなるはず。国の名前じゃなくて、彼らの名前や顔が浮かぶから。私には今、イギリスに大好きなともだちが沢山いる。その人たちの祖国がどこにあるかも知っている。その国々は私にとってもう遠い見知らぬ国ではなくなった。これからも国境を越えて色々な人に出会いたいと強く思いました。だってこうやって世界各国にともだちがいた

ら、私たちは争うことなんて誰も望まないでしょう。あの人のいる街、あの人の大切な祖国が平和であるようにと願うからです。

この旅を通して出会った人に心から感謝!!次はどこへ行こうかな?

* maaya *

... THE ID